

消費税10%増税ストップ！ 「政治を変えたい」願い 関とおる候補へ

安倍政権支える 自民党・公明党	市民の 願い	市民と野党の共闘に全力 日本共産党
× 今年10月から 消費税を 8%→10%に	消費税10% やめて	◎ 「10%増税の中止」 の一点での共同を 広げています
× 際限のない年金の 削減と、支給開始 年齢の引き上げを 検討	安心できる年 金制度	◎ 年金削減の中止を 要求。安心して暮ら せる最低保障年金 制度を提案。
× 健康で文化的な生 活が確保できない 最低賃金を放置。 特に山形県は全国 最低ランク	最低賃金引き 上げ	◎ 最低賃金の引き上 げを県議会で提案。 県が国に要望しまし た。
× 「憲法改正の早期 実現を求める意見 書」を自民が単独 可決(2014年県 議会)	安倍政権での 改憲はやめて	◎ 「安倍改憲を許さな い」の一点で、党派 をこえた共闘を広げ ています。
× 2019年度からの再 開を決定(2018年 県議会)[以前は 100万円を限度]	「県議特権」 の海外視察 中止	◎ 県民のくらしが大変 なときに、多額の税 金を使って実施する 意味はない」と反対。



山形県議選7日投開票
日本共産党が勝利してこそ
市民と野党の共闘さらに発展

7日投開票の山形県議会議員選挙は、1人はみ出しの大激戦です。

安倍暴走が際立つ中で、選挙戦は、暮らしと自治体の進路が問われるとともに、消費税増税など国政上の大問題について、審判を下す重要な機会です。

他の候補は国政について何も語らず、関とおる候補は告示日から「消費税10%への増税をストップさせる」と訴えています。

無償化を、と訴えています。

福祉灯油など暮らしを守る施策を攻撃する自公が多数を占める県議会の中で、共産党の2議席はかけがえがありません。

国保引き下げを

2つの歪み^{ゆがみ}ただす

日本共産党は綱領で、日本の政治のゆがみについて、異常なアメリカ力いなりと、大企業・財界優先があることを明らかにしています。

②介護保険の負担軽減を。

③高校卒業まで医療費無料化、学校給食の

この「2つの歪み」を根本からただし、「国民が主人公」の民主主義日本をつくることを呼びかけています。

市民と野党の共闘の土台に、日本共産党綱領の統一戦線の方針があります。

思想・信条の違いを超えて、共同の力で社会を変革する日本共産党だからこそ、ブレずに根本から政治を変える力を持っています。

関とおる候補は、「市民と野党の共闘を発展させ、アベ政治をやめさせる」と訴えています。

あなたも是非お力をお貸し下さい。

「市教育大綱」に子育て負担軽減など盛り込む

鶴岡市総合教育会議

鶴岡市総合教育会議が3月27日、市役所会議室で行われました。

校時期を早く示してもらいたい」などの意見が出されました。

会議では、2019年度から2023年度

酒田市長から疑問

までの教育指針となる「鶴岡市教育大綱」が示され、子育てにかかる負担軽減、教職員の長時間過密労働の是正、食文化を継承した学校給食の取り組みなどが新たに盛り込まれ、確認されました。

中高一貫校設置について経過説明

また、県教育委員会で確認された鶴岡市における庄内中高一貫教育校設置（鶴岡南高・鶴岡北高の統合）の経過について教育委員会から報告があり、委員からは「すべての地域が中高一貫校のメリットを理解している」「開

この間、丸山至酒田市長からは同じ県立校でありながら、住民向け説明会が田川地区だけで開催され県教委が議決したこと、文部科学省の中央教育審議会では、中高一貫校の設置について「受験競争の低年齢化」につながることに適切な配慮が必要だとする指摘、鶴岡市民からは、2つの学校を統合すれば選択肢は減少し、中高一貫校の具体的な優位性が示されていないことなど、中高一貫校設置のあり方について疑問が出されています。

山田守市議が傍聴参加しました。



中高一貫校設置とともに統廃合が進められようとしている鶴岡南高(左)と鶴岡北高(右)。市民から多くの疑問が出されている。

温海庁舎産業建設課入札結果（ ）内は予定価格
3月28日入札分
・平成30年災33-19出口地区農地災害復旧工事（繰越明許）（小岩川地内）（入札1業者）
（株）和泉工務店 3,000,000円（3,020,000円）
工期～6/14（落札率99.34%）

羽黒庁舎産業建設課入札結果（ ）内は予定価格
3月28日入札分
・平成30年災33-105中台地区水路災害復旧工事（繰越明許）
不調
・平成30年災33-10、33-109田中地区農地、水路災害復旧工事（繰越明許）（羽黒町坂ノ下字田中地内）（入札1業者）
（株）太田建設 1,850,000円（1,990,000円）
工期～9/30（落札率92.96%）

櫛引庁舎産業建設課入札結果（ ）内は予定価格
3月28日入札分
・平成30年災33-16成沢地区農地災害復旧工事（繰越明許）中止
・平成30年災33-13、33-14小文地楯地区農地災害復旧工事（繰越明許）（たらのき代字小文地楯地内）（入札1業者）
斎藤建設（株） 4,500,000円（4,510,000円）
工期～6/28（落札率99.78%）

都市計画課入札結果（ ）内は予定価格
3月28日入札分
・平成30年度鶴岡公園内堀水流発生機設置工事（繰越明許）（入札14業者うち9業者辞退）
森建設工業（株） 6,700,000円（6,800,000円）
工期～8/30（落札率98.53%）

療養しつつ県議選勝利に頑張っています

坂本昌栄議員の近況報告



稲生公民館前で、関とおる候補の応援で手を振る坂本昌栄議員（1日）

合併の皮膚筋炎（膠原病の一種）です。

自分の抗体で自分の筋肉や肺を傷付けてしまう病気です。

難病の一つで患者数

も少なく、一人一人の症状も違い、決定的な治療法が確立していません。

体調管理を行い、病氣と仲良く付き合っていくしかないようです。

3月議会では、病院に通院し自宅で療養しながら、議案に目を通し、思いつくことを党議員団に述べてきました。

特別支援の必要な生徒の保護者から相談を受けていた「山添校の存続」について、「鶴岡市立として出来ない

ものか」と加藤鉦一議員に相談し、一般質問で取り上げて頂きました。

退院後は卒業生が自宅に来て、「あの学校だから自信が持て就職が決まった。」「山添校だったからこそ自分の進路が見つかり専門学校に決まった。」「だから残してほしい。」との声を頂きました。

自宅にて、「引きこもりの相談」や「側溝問題」「近隣の虐待問題」「障害児の家族隠し」等、多くの相談が寄せられ、党市議団や行政に繋がっています。

私たち5人の共産党市議団が、力を合わせて活動できることが何よりうれしいことです。

市民要求に基づく政策を、市政だけでなく県にも届け、県民の命や暮らしを守る議席を確保するため、病氣と付き合いながら、シール貼りやチラシの仕上げ、元職場や支援者宅への訪問など、県議選勝利に自分なりに頑張っています。